

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	農村記録写真の村・熊谷元一生誕110周年記念事業
事業主体 (連絡先)	阿智村 0265-43-2220
事業区分	(3)教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	498,840 円 (うち支援金: 368,000 円)

事業内容

【学習会 (3回)】

- ①教師としての熊谷元一 7/31 参加者24人
- ②熊谷元一の原点 写真集「会地村」発行をめぐって 9/4 参加者41人
- ③童画家としての熊谷元一 10/25 参加者22人

【記録報告集作成】

- ・寄稿 「私の心に留まる熊谷元一写真」
- ・学習会記録、関連論文、熊谷元一写真ライブラリー

事業効果

- ①実行委員会形式で実施したことにより、村民が熊谷元一写真について知り、その活用方法を考える機会となった。
- ②3回の学習会により熊谷元一の人となりや、写真をどのように撮影していたか、絵画の価値など多角的に熊谷元一を知ることができた。
- ③寄稿を通してこれまで熊谷元一写真とあまり接点のなかった人たちに写真を見てもらうことができた。
- ④記録報告集を作成したことにより、学習会の成果や近年の熊谷元一研究の成果を記録として残すことができた。

今後の取り組み

- ・感染症拡大により実施できなかったシンポジウムを実施し、熊谷元一写真に関する認識を深める。
- ・研究成果を熊谷元一写真童画館の展示に活かし、展示内容の充実をはかる。
- ・より多くの人に熊谷元一写真を見てもらえるよう、写真の展示機会をつくる。
- ・報告書を村内外へと発信し、より多くの人に熊谷元一を知ってもらえるよう取り組みを進める。



【学習会 熊谷元一写真の原

【目標・ねらい】

- ①実行委員会形式で事業実施し、熊谷元一写真の利用について住民が考える機会とする。
- ②学習会を実施し、熊谷元一の功績について知る
- ③記録報告集を作成し、後世へ紙媒体で記録を残す。

※自己評価【B】

【理由】

感染症拡大により事業内容の変更を余儀なくされたが、実行委員会や学習会を通して熊谷元一写真や活用方法についてみんなで考え合うことができた。